

貸借対照表
2010年3月31日現在

財団法人 富士福祉事業団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	587,501	2,804,780	△ 2,217,279
未収金	17,858,500	3,462,500	14,396,000
流動資産合計	18,446,001	6,267,280	12,178,721
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当特定預金	330,000	330,000	0
基本財産合計	330,000	330,000	0
(2) 特定資産			
什器備品	1,196,580	1,794,870	△ 598,290
特定資産合計	1,196,580	1,794,870	△ 598,290
(3) その他固定資産			
電話加入権	160,000	160,000	0
敷金	2,280,000	2,280,000	0
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	2,450,000	2,450,000	0
固定資産合計	3,976,580	4,574,870	△ 598,290
資産合計	22,422,581	10,842,150	11,580,431
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	18,456,500	3,462,500	14,994,000
預り金	259,295	151,747	107,548
短期借入金	4,500,000	2,000,000	2,500,000
流動負債合計	23,215,795	5,614,247	17,601,548
2. 固定負債			
長期借入金	16,520,500	16,520,500	0
固定負債合計	16,520,500	16,520,500	0
負債合計	39,736,295	22,134,747	17,601,548
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	330,000	330,000	0
民間配分金	896,000	1,344,000	△ 448,000
指定正味財産合計	1,226,000	1,674,000	△ 448,000
(うち基本財産への充当額)	(330,000)	(330,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(896,000)	(1,344,000)	(△ 448,000)
2. 一般正味財産	△ 18,539,714	△ 12,966,597	△ 5,573,117
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(300,580)	(450,870)	(△ 150,290)
正味財産合計	△ 17,313,714	△ 11,292,597	△ 6,021,117
負債及び正味財産合計	22,422,581	10,842,150	11,580,431

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産・・・定額法によっている。
- (2) リース取引の処理方法
リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	330,000	0	0	330,000
小 計	330,000	0	0	330,000
特定資産				
什 器 備 品	1,794,870	0	598,290	1,196,580
小 計	1,794,870	0	598,290	1,196,580
合 計	2,124,870	0	598,290	1,526,580

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	330,000	(330,000)	—	—
小 計	330,000	(330,000)	—	—
特定資産				
什 器 備 品	1,196,580	(896,000)	(300,580)	—
小 計	1,196,580	(896,000)	(300,580)	—
合 計	1,526,580	(1,226,000)	(300,580)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	2,991,450	1,794,870	1,196,580

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
民間補助金						
チャリティコ ンサート補助金	日本自転車振興会	0	10,933,500	10,933,500	0	—
指導誌発行費	日本自転車振興会	0	6,925,000	6,925,000	0	—
民間配分金						
機器整備費配 分金	共同募金	1,344,000	0	448,000	896,000	指定正味財産
機器整備費配 分金	共同募金	0	300,000	300,000	0	—
		1,344,000	18,158,500	18,606,500	896,000	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替額	448,000

7. リース会計基準適用初年度開始前のファイナンス・リース取引関係

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

	車輛運搬具
取得価額相当額	8,800,270
減価償却累計額相当額	7,626,902
期末残高相当額	1,173,368

(2) 未経過リース料期末残高相当額

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	1,390,102	0	1,390,102

(3) 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料	2,152,800
減価償却費相当額	1,760,054
支払利息相当額	209,934

(4) 減価償却費相当額の算定方法は、定額法によっている。

(5) 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース資産計上価額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については利息法によっている。

財 産 目 録
2010年3月31日現在

財団法人 富士福祉事業団

(単位：円)

科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金手元有高	304,066		
ゆうちょ銀行 通常貯金	199,318		
普通預金	84,117		
三菱東京 UFJ 銀行国分寺支店	82,294		
みずほ銀行国分寺支店	20		
東京厚生信用金庫	1,803		
未収金			
日本自転車振興会 補助金	17,858,500		
流動資産合計		18,446,001	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
三菱東京UFJ銀行国分寺支店	330,000		
基本財産合計	330,000		
(2) 特定資産			
什器備品	1,196,580		
特定資産合計	1,196,580		
(3) その他固定資産			
電話加入権	160,000		
敷金 事務所敷金	2,280,000		
出資金 東京厚生信用組合	10,000		
その他固定資産合計	2,450,000		
固定資産合計		3,976,580	
資産合計			22,422,581
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
印刷費	18,456,400		
預り金			
源泉所得税、社会保険料	259,295		
短期借入金	4,500,000		
流動負債合計		23,215,795	
2. 固定負債			
長期借入金			
平野義幸	11,520,500		
平野光子	5,000,000		
固定負債合計		16,520,500	
負債合計			39,736,295
正味財産			△ 17,313,714

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、未払金、預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	2,804,780	587,501
未収入金	3,462,500	17,858,500
合 計	6,267,280	18,446,001
未払金	3,462,500	18,456,500
預り金	151,747	259,295
合 計	3,614,247	18,715,795
次期繰越収支差額	2,653,033	△ 269,794